ふるさとの姿を守りたい
～和紙を用いた伝統文化の研究～

熊本県立矢部高等学校　緑科学科　伝統活用班

1　課題を取り上げた背景

ここ数年、山都町の人口は減少の一途をたどり、商店街も活気がありません。森林資源が豊富にありますが、山々をよく見ると荒れたところも多く、林業就業者も高齢化しています。このままでは、様々な伝統技術が途絶えていくおそれが高まっています。山都町での和紙「浜町紙」は、明治の初めから昭和30年まで作られていましたが、工房の焼失や洋紙の利用拡大といった歴史の波にもまれ、途絶えて50年以上になります。和紙作りは水が豊かな山村地域でこそできる文化であり、この地に根付いていた和紙作りの復活を目指し研究を始めました。

2　研究の経過

地域の和紙であった浜町紙は幻の和紙であり、山都町民でも知っている人は皆無に等しい状態でした。旧紙漉集落等で聞き取り調査を行い、当時のことを知る方にお伺いしたところ、和紙が作られていた記憶があるという証言をいただくとともに、紙漉を行っていた元職人さんのお住まいにたどり着くことができました。

〈聞き取り調査〉

〈面影のない紙漉工房跡〉

〈元紙漉職人さん〉

3　実行結果

当時の和紙はどこにも残っていなかったため、元職人さんにアドバイスをいただき、再現実験を行うことにしました。今回、各材料の分量をデータ化し、再現実験を重ね、当時の浜町紙に近付けていきました。そしてついに「浜町紙になった」とのお言葉をいただくことができました。また、当時の浜町紙に近付けていくためには紙漉を行う漉き手の技術次第なので、今後も元職人さんからの指導仰ぎながら、継承できるようにしていきます。

〈浜町紙の審査〉

〈紙漉指導〉

〈復刻版浜町紙〉

カジノキ靱皮の軟化処理	
カジノキ靱皮	300ｇ
水	8.4ℓ
苛性ソーダ	50ｇ

紙漉における配合量	
カジノキ靱皮（軟）	300ｇ
水	20ℓ
ノリウツギの成分	96ｇ

4　今後の取り組み

活動の中で、伝統を受け継ぐ私たちが担い手として重要な位置にいることを改めて認識することができました。浜町紙を復刻してまだ間もなく、地域の方々への周知は万全ではありません。今後、多くの方々に地域の和紙「浜町紙」を知ってもらい、利用していただけるよう広報活動を行っていく必要があります。今後も浜町紙の継承と浜町紙をアレンジした矢部高校オリジナル和紙の製作に向け日々研究を重ねて継続していきます。私たちが行っている活動は故郷の姿を守るための活動です。私たちが先輩たちから引き継いできた活動を充実させ、後世に伝えていくためにも、これから後輩たちに引き継いでいかなければなりません。そして、地域に貢献できる活動を展開し、環境を整え持続的に利用できるようにしていきます。

祝！熊本県農業会議会長賞 ３年連続受賞!!!

平成25年度農業者年金新規加入促進活動個人の部において、山都町農業委員会松本龍德会長が、県下第１位の成績を収め熊本県農業会議会長賞を受賞いたしました。

松本会長は、農業委員活動の一環として、日頃から積極的に農業者年金制度の周知に務め、着実に新規加入者数を延ばし、今回で３年連続の受賞となりました。

農業者年金は、農業の担い手の老後を支え、少子高齢化にも対応する安定した制度です。今後も農業委員会では、この受賞を励みに更なる加入推進を図っていきたいと考えております。さまざまなメリットのある農業者年金について、少しでも興味を持たれましたら、どうぞお気軽に山都町農業委員会又は最寄りのＪＡまでお問い合わせ下さい。

農業委員会
（蘇陽総合支所内）　83-1111
（白糸事務所）　72-1156

高齢者叙勲（旭日単光章）受章

元熊本県清和村議会議員
馬原（まはら）　續（つづく）さん
大正15年3月10日生（満88歳）
山都町鶴ケ田2498番地

馬原續さん（鶴ケ田）に対し、高齢者叙勲の伝達式が５月１日清和総合支所で行われました。

これは、長年の地方自治功労に対する叙勲で、馬原氏は昭和63年９月に清和村議会議員選挙に初当選以来、平成12年８月まで通算３期12年の永きに亘り在職され、経済常任委員会副委員長、文教厚生常任委員会委員、清和村監査委員を歴任するなど、地方自治の発展と農林業、文教及び厚生の進展に大きく貢献されました。

町有林巡視員の紹介

山都町においては、現在17名の町有林巡視員を委嘱し、町内全域の１千haを超える町有林の定期的な巡視をお願いしています。

この度、清和地区の郷野原団地及び大矢団地を担当されてきた興梠博文巡視員（山都町川口）が、この３月末をもって退任されました。興梠さんは平成15年７月より10年９ヶ月の間、巡視員を勤められました。

興梠さんの後任として、佐野孝行氏（山都町川口）に委嘱し、今後の同町有林の巡視をお願いすることになります。

５月22日実施の巡視員会議の際に、興梠さんへ長年の労をねぎらい、工藤町長より感謝状が贈られました。

退任された興梠博文氏

後任の佐野孝行巡視員

成人式大賞２０１４ 成人式努力賞　受賞

実行委員メンバー
有働圭さん、鳥井奈恵さん

第14回を迎えた成人式大賞において、山都町が「成人式努力賞」を受賞しました。

この成人式大賞は、全国から創意工夫を凝らした新成人の若者たちの苦心の成果の成人式を公募し、特に優れたものを発掘・顕著しその普及を図る事を目的として毎年開催されています。

今回も全国から94団体の応募があり、市の受賞が多い中、山都町が地域に合った新しい内容を盛り込んだ有意義な成人式が構築されていると評価され、見事努力賞を受賞しました。実行委員会による努力の成果が受賞に繋がったようです。